

報道関係各位

令和7年10月3日
福島国際研究教育機構

【ご案内】World Robot Summit 2025 過酷環境 F-REI チャレンジ 開催について

平素より福島国際研究教育機構（F-REI）の取組に関し、多大なるご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

F-REIは、福島県（南相馬市及び浪江町）において国際的なロボット競技会「World Robot Summit (WRS) 2025 過酷環境F-REIチャレンジ」を開催します。

国内外からチームが参加する競技会（4種目）の他に、初日に関係者を対象とした「開会式・競技見学ツアー」や、最終日に「表彰式」を開催しますので、取材を希望される場合には下記を参考にお申し込みくださいますようお願いいたします。

記

1 開催概要

日時：2025年10月10日（金）～12日（日） ※各日 10:00-17:00

会場：福島ロボットテストフィールド 等

主催：福島国際研究教育機構（F-REI）

共催：経済産業省

後援：復興庁、福島県、南相馬市、浪江町

※プログラム等の詳細は添付の「ハンディガイド」をご参照ください。

2 主要なプログラムについて

(1) 競技会場（福島ロボットテストフィールド）

日付	時間	内容
10月10日（金）	8:30～8:50	取材受付 ※8:50-9:20 報道機関の皆様向けの説明会（諸注意、取材場所の案内等）を行います。
	9:30～10:00	開会式 ※一般非公開
	10:00～10:40	開会式来賓による競技見学ツアー ※一般非公開
	11:00頃	囲み取材（F-REI 理事長 山崎光悦）
	10:30～11:30	ステージ：過酷環境 F-REI チャレンジフォーラム
10月11日（土）	14:00～15:00	ステージ：標準性能試験法と災害対応ロボット・ドローンの社会実装
10月12日（日）	14:00～14:30	ステージ：トンネル災害対応におけるドローン活用の実証と展望
	16:00～16:50	閉会式・表彰式
	17:00頃	囲み取材（F-REI 理事 江村克己、受賞チーム）

※実施中の4競技の撮影については、現地スタッフの指示に従ってください。



World Robot Summit

(2) 競技会場 (RTF 浪江滑走路)

- ・ 10月10日 (金) ~12日 (日) 各日 10:00-17:00

※RTF 浪江滑走路は一般非公開ですが、報道機関の皆様向けの取材エリアをご用意します。取材をご希望の方は、準備会場 (浪江町地域スポーツセンター秋桜アリーナ) にて受付を済ませた上でお越しください。

(3) 準備会場 (浪江町地域スポーツセンター秋桜アリーナ)

- ・ 10月10日 (金) ~12日 (日)
競技準備の様子の子の自由見学 (各日 10:00-17:00)
- ・ 10月11日 (土)、12日 (日)
子ども向けミニドローン操縦体験会 (各日 10:00, 12:30, 15:00)

3 取材申込方法

- ・ 登録フォーム <https://nikkankogyo.form.kintoneapp.com/public/wrs-fukushima>
- ・ 申込期限 2025年10月9日 (木) 正午 必着

【イベントに関するお問い合わせ先】

福島国際研究教育機構 ロボットチーム WRS 担当

電 話：0240-41-9976

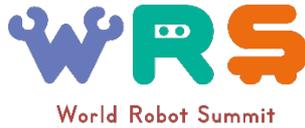
メー ル：F-REI_roboto@f-rei.go.jp

【取材に関するお問い合わせ】

福島国際研究教育機構 総務部総務課 広報担当

電 話：0240-41-9970

メー ル：F-REI_kouhou@f-rei.go.jp



(参考) プログラムの詳細情報

(1) 開会式 (福島ロボットテストフィールド)

日時：2025年10月10日(金) 9時30分～10時00分

会場：福島ロボットテストフィールド 中庭 特設ステージ

【式次第】

1. 開会宣言 WRS2025 過酷環境 F-REI チャレンジ実行委員長 佐藤 知正
2. 主催者挨拶 福島国際研究教育機構 理事長 山崎 光悦
3. 共催者挨拶 経済産業省 経済産業副大臣 大串 正樹
4. 来賓挨拶 復興庁 復興副大臣 鈴木 憲和
5. 開催自治体挨拶 福島県 副知事 佐藤 宏隆
6. テープカット 下記9名で実施

【開会式・テープカット参加者】

主催	福島国際研究教育機構	理事長	山崎 光悦
主催	WRS2025 過酷環境 F-REI チャレンジ	実行委員長	佐藤 知正
主催	福島国際研究教育機構	ロボット分野長	
	WRS 過酷環境ドローンチャレンジ	競技委員長	野波 健蔵
主催	WRS プラント災害チャレンジ/シミュレーション災害チャレンジ/ 標準性能評価ドローンチャレンジ	競技委員長	田所 諭
共催	経済産業省	経済産業副大臣	大串 正樹
来賓	復興庁	復興副大臣	鈴木 憲和
来賓	福島県	副知事	佐藤 宏隆
来賓	南相馬市	市長	門馬 和夫
来賓	浪江町	町長	吉田 栄光

※登壇者は変更になる場合があります。

(2) 競技会 (チャレンジ) 見学ツアー (福島ロボットテストフィールド)

開会式の直後に、開会式に列席の来賓および記者の皆様向けに、福島ロボットテストフィールドで始まったばかりの競技を、解説と共に見学、取材いただけます。

参考) 参加チームについて (10月3日時点)

- ・参加国・地域：日本、(以下五十音順) インド、インドネシア、エクアドル、オーストラリア、シンガポール、スイス、台湾、パキスタン、ポーランド
- ・福島県からは、会津大学が4競技全てに参加、南相馬ロボット産業協議会は2競技(過酷環境ドローンチャレンジ、プラント災害チャレンジ)に参加します。



(3) 閉会式・表彰式 次第（福島ロボットテストフィールド）

表彰式では、4つのチャレンジの結果発表と表彰を行います。

1位には経済産業大臣賞、2位には福島県知事賞などが授与される予定です。

日時：2025年10月12日（日） 16時00分～16時50分

会場：福島ロボットテストフィールド 中庭 特設ステージ

【式次第】

1. 主催者挨拶 WRS2025 過酷環境 F-REI チャレンジ実行委員長 佐藤 知正
2. 競技総括 WRS 過酷環境ドローンチャレンジ 競技委員長 野波 健蔵
WRS プラント災害チャレンジ/シミュレーション災害チャレンジ/標準性能評価ドローンチャレンジ 競技委員長 田所 諭
3. 表彰式 プラント災害チャレンジ/シミュレーション災害チャレンジ/標準性能評価（STM）ドローンチャレンジ/過酷環境ドローンチャレンジ（HEDC）の順
4. 閉会の挨拶 福島国際研究教育機構 理事 江村 克己

(4) 競技会（チャレンジ）スケジュール

別紙をご参照ください。

※天候などの理由により、スケジュールは変更になる可能性があります。